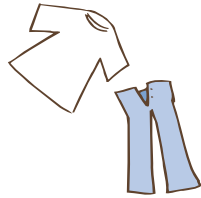


ボランティア活動 Q&A



Q 衣類を施設や海外などへ送るにはどうしたらいいんですか？

A 衣料として身につけてもらうことを考えて。

中古衣料の場合は、不用品を処分するという感覚ではなく、衣料として身につけてもらうことを考え、心を込めてプレゼントを差し上げる気持ちで送ることが望めます。最近は衣料をそのまま活用するのではなくバザーなどで販売し、その売上金を活用することの方が多ようです。

また、海外などに直接送る場合は、受け入れ団体により異なりますが、送料がかかります。

- 取扱団体に必ず連絡し、取扱品目や輸送費などを確認する。
- 中古の場合は、きちんと洗濯をし、ボタンがとれていたり、汚れ・ほつれ等がないことが条件となる。

Q 知らない団体から寄付(募金)をたのまれたが…

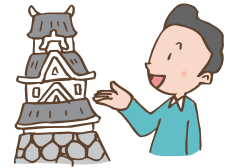
A よく話を聞き納得できないものは断る勇気も必要です。



このような活動を行っている団体は様々あり、その善し、悪しを判断することは大変難しいことといえます。まずは、その団体の地域のボランティアセンターなどに、その団体が地元で把握されているのかを御確認下さい。寄付(募金)に応じるか否かは本人の判断になりますが、よく話を聞き、納得できないものは断る勇気も必要といえます。

Q 観光(案内)ボランティアって？

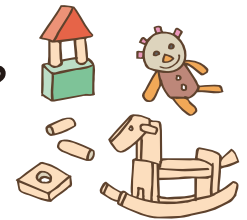
A 自分の教養が広まり、いろいろな方との出会いもあります。



美術館、博物館、観光地または病院などの案内ボランティアは、それぞれ団体により受け入れ方や活動内容が異なるようです。事前に講習会等があることも多く、初めての方でも気軽に参加ができ、自分の教養が広まり、いろいろな方との出会いもあります。

Q おもちゃの図書館ってあるんですか？

A 約 500カ所のおもちゃの図書館が全国で活動しています。



おもちゃの図書館の発祥はイギリスで、発達に遅れがあったり、心身に障がいがあるために上手に遊べない子どもたちや、人とのかわりあいが上手にできない子どもたちが、親やボランティアとおもちゃで遊ぶことで、いきいきと楽しい余暇活動を過ごすことを願って設けられました。日本では、国際障害者年を契機に、昭和 56 年に東京都三鷹市でボランティアグループにより活動が始まり、昭和 58 年には「おもちゃの図書館全国連絡会」がつくられ、現在では約 500 カ所のおもちゃの図書館が全国で活動しています。